

登録コード	ASK03600	開講年度	2026				
授業科目	動物資源生産学特別演習Ⅱ				担当教員	上野 豊	
英文授業名	Advanced Seminar for Animal Science and Technology Ⅱ				副担当	竹田 謙一	
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2026ASカリ，2025ASカリ，2024ASカリ，2023ASカリ						
	【2025年度以降のカリキュラム対象】【専攻】国際性と地域性に根差し，環境と調和した持続的生産に関わる知識と技術を修得している。				⇔	修士2年生に相応しい、国際性と地域性に根差し環境と調和した持続的生産に関わる知識と技術を修得している	
授業の概要	・原著論文をセミナーあるいはプレゼンテーション形式で紹介し、参加者全員でディスカッションすることによって内容の理解を深める。						
Contents:	Original papers will be presented in seminar or presentation format and discussed by all participants to deepen understanding of the content.						
授業計画	第1回：授業ガイダンス 第2回：国内外の畜産業の動向に関する情報収集 第3回：産業に関連した原著論文の探し方 第4回：研究と産業 産業に関連した原著論文の紹介（ローカル産業） 第5回：研究と産業 産業に関連した原著論文の紹介（グローバル産業） 第6回：研究と国際性 世界の畜産に関する原著論文の紹介（途上国） 第7回：研究と国際性 世界の畜産に関する原著論文の紹介（先進国） 第8回：研究と地域性 地域、特に信州の自然環境と畜産に関する原著論文の紹介 第9回：プレゼンテーション技術の習得 内容の組み立て 第10回：プレゼンテーション技術の習得 資料作成と視覚効果 第11回：プレゼンテーション（1）ローカル産業と関連させて説明する 第12回：プレゼンテーション（2）グローバル産業と関連させて説明する 第13回：プレゼンテーション（3）途上国の畜産業と関連させて説明する 第14回：プレゼンテーション（4）先進国の畜産業と関連させて説明する 第15回：プレゼンテーション（5）我が国の地域畜産業と関連させて説明する 第16回：総括						
成績評価の方法	発表及び討議内容から総合的に評価する。90点以上を「秀」、89～80点を「優」、79～70点を「良」、69～60点を「可」、59点以下を不可として評価します。						
成績評価の基準	取り組みの姿勢とプレゼンテーションの内容で評価します。						
事前事後学習の内容	適宜指示します。						
履修上の注意	英語によるディスカッションが行われることもありますので，一定レベルの英語力を要します。						
質問,相談への対応	随時受け付けます。						
学生へのメッセージ	海外での活動に興味のある人には向いていると思います。						
【教科書】	必要に応じて資料を配布する。						
【参考書】	特になし						